

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	32	指標名	日用品などの買い物の便利さについて満足している市民の割合	単位	%	5総振ページ	79
策定時		30.1					
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末		34.5					
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)		32.0					
10年後目標値 (H32年度末)		35.0					
H26末値による中間評価結果		5年後目標値を達成		10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後目標値を達成している場合のみ)			
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23・H24	バス停を中心としたまちづくり協働研究会による施策の実施。						
H25	「行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画」の策定。						
H25・H26	都市計画法第34条第11号区域指定の見直し。						
H26	[JR行田駅前広場周辺再整備基本計画]及び「秩父鉄道行田市駅前周辺地区都市再生整備計画書」の策定。						
H27	観光客等との交流拠点となる「行田市バスターミナル観光案内所」の整備。						
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・都市拠点である中心市街地及びJR行田駅周辺の魅力を高め、にぎわいを創出し、買い物の利便性の向上を図る。 ・都市計画法第34条第11号区域指定の見直しにより、既存集落内への住宅建築が促進され、生活利便性の向上に寄与する店舗の出店が期待できる。 ・今後は、土地利用施策を適宜見直し、歩いて暮らせるまちづくりを推進することで、指標値の達成が期待できる。 							
備 考							